

科目ナンバリング		U-LAS21 20001 SO48							
授業科目名 <英訳>		ドイツ語IIA D2107 Intermediate German A				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 小林 哲也	
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	水3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
この授業では、初級文法の復習を行いながら、初級文法では詳しく学ぶことのない、しかし実際にドイツ語を理解・運用する上で重要な多くの文法事項について学んでいきます。 教科書『ファウストとメフィストと学ぶドイツ文化8章』を用いて、聞くこと、読むこと、書くこと、話すこと、それぞれの技能に関して理解力、運用能力を養っていきます。その中でも特に、文法と語法の学習に力を入れていきます。また教科書の内容に沿って、ドイツの地誌、文化、歴史についても学んでいきます。									
[到達目標]									
・初級～中級レベルの基本表現を着実に理解し、実際にドイツ語を運用するのに重要な文法、語法を習得します。 ・基本語彙を身につけていきます。 ・ドイツ語の正しい発音を学んでいきます。 ・ドイツの地誌、文化、歴史についての理解を深めていきます。									
[授業計画と内容]									
教科書『ファウストとメフィストと学ぶドイツ文化8章』に沿って進めていきます。各課の内容は次の通りです。 Kapitel0 語順のごく一般的な原則 Kapitel1 ドイツについて Kapitel2 ドイツを旅行する 接続法I式、alsの用法など Kapitel3 ドイツのメルヘン 接続詞について Kapitel4 ウィーンについて 仮主語のes、理由表現 Kapitel5 ドイツの世界遺産、分詞構文、werdenの用法 Kapitel6 ドイツとその理念 関係代名詞、zu不定詞 Kapitel7 旧東ドイツ 接続法II式 Kapitel8 第九、ドイツ音楽 wieの用法 前期のドイツ語IIAの授業ではKapitel4まで進む予定です。 授業はフィードバック日を含み15回行います。									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
[成績評価の方法・観点]									
平常点(予習課題・授業内課題・小テスト)40%、定期試験60%									
-----ドイツ語IIA D2107(2)へ続く↓↓↓									

ドイツ語II A D2107(2)

[教科書]

Ute Schmidt/ Mechthild Duppel-Takayama/ ミツ石祐子 / 和泉雅人 『ファウストとメフィストと学ぶドイツ文化8章 プラス・エクストラ』 (三修社) ISBN:9784384131031

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修 (予習・復習) 等]

予習・復習が必要です。特に復習が重要になります。復習課題には着実に取り組みましょう。

[その他 (オフィスアワー等)]

質問がある場合は、メールで連絡の上、吉田南総合館419に火曜、水曜の昼休みに来てください。